

「楽しさ」と「難しさ」の過程での成長

校長

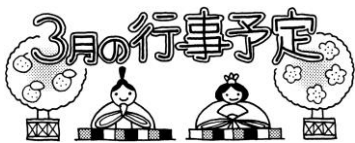
2月26日(土)。校庭には、春の訪れを感じさせる暖かく明るい日差し。「みんなの活躍を信じて6年生の活動の全てを託します！」この日、6年生を送る会に先立って行った「引継式」(次頁参照)での6年生の言葉です。臨川小の最高学年として、全校をリードし、支え続けてくれた6年生。その活動を5年生に引き継ぎました。凛々しい姿に、これからの希望とこれまでの感謝の気持ちが湧いてきました。心を込めて「託します」と言う6年生の言葉を真摯に受け止めている5年生の姿は、頼もしいものでした。6年生も5年生も、一人一人が、活動の目的と自分の役割を理解し、相手の気持ちを感じ取って応えている様子でした。「いつか皆さんのように、頼りになるリーダーになります。」という5年生に期待します。

「みんなをまとめることの『楽しさ』と『難しさ』」— 6年生が、引継式で語ってくれた言葉の一部です。この一年間も、コロナ禍での様々な制約がある学校生活が続いています。困難なことも多かったと思います。それを難しいと実感しながら挑戦したり、乗り越えたり。そこには自分の努力があったり、仲間との協力があったり。その中でも楽しさを感じるくらいの手応えや成果をつかんでいたのだと思います。素晴らしいことです。6年生だけでなく、他の学年の児童も、それぞれにきっと同様のことがあり、成長があったと思います。「知識は単に得ればよいというものではなく、知識を積み重ねて理解していく中で「知恵」に変えないと生かすことができない。」国民栄誉賞受賞者の棋士羽生善治さんの言葉です。活動の成果を得たり、日常の学習で知識や技能を得たりした結果だけではなく、その過程において考える力や主体的に取り組む力、協働的な態度等も育てている児童の姿と重なります。引継式での6年生の言葉に通じるものがあると思います。

年度末の3月、取り組む過程の中からも成果や成長をすくい上げること、その取り組む態度そのものからも成長を感じ取ることができること、みんなとつながり学ぶことのよさを確かめることを学校では大切にしたいと思います。

6年生の保護者の皆様には、感染症対策にご協力いただき、この引継式と6年生を送る会を公開いたしました。1～5年生のご家庭には、学校公開に代え、児童の成長を感じていただけるよう、7日以降に動画を配信いたします。学習活動の過程も含め、児童のよさをすくい上げ、その変容や取り組む様子を認めていただき、お子さんに言葉を掛けていただければ幸いです。

このように今年度を振り返りまとめることができるのも、保護者・地域の皆様のご理解とご支援によるものと深く感謝申し上げます。ありがとうございました。



生活目標：学年のまとめをしましょう。
保健目標：健康生活の反省をしましょう。
耳を大切にしましょう。
給食目標：一年間の給食を振り返り

【校庭開放】今月はありません。

【まなび〜】

4日(金)、11日(金)

日	曜	予定
1	火	連合作品展(日まで)
2	水	つくし:連合作品展見学
3	木	安全指導
4	金	避難訓練
7	月	全校朝会
8	火	つくし:校外学習
9	水	
10	木	平和を考える集会
11	金	

日	曜	予定
14	月	全校朝会 6年:宿泊前健診(13:00~)
15	火	6年:高尾の森移動教室始
16	水	6年:高尾の森移動教室終
17	木	6年:4時間授業
18	金	6年:卒業式練習
22	火	6年:卒業式練習
23	水	
24	木	修了式 1~5年:4時間授業 6年:卒業式予行(5・6校時) 給食終
25	金	卒業式(6年のみ)
26	土	春季休業始

